

New Version 対応



新TOEIC® TEST 単語・フレーズで 500点!

早川幸治 (明海大学講師)



語研

TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This publication is not endorsed or approved by ETS.

はじめに

本書『新 TOEIC® TEST 単語・フレーズで 500 点！』を手にとっ
ていただき、ありがとうございます。

やはり、悩みは「単語」ですか。

もしかして、「単語」が覚えられない原因は「記憶力」にあると
思っていないですか？

その誤解を取り除くために、まずは 8 ページの「効率的な語彙
学習とは」をお読みください。

単語を覚える過程は、人の名前を覚える過程と同じです。もちろ
ん、覚えやすい人もいれば、覚えにくい人もいます。名前を覚える
コツは、第一ステップとしては「暗記」ですね。しかし、ここで終
わりではありません。顔と名前を一致させた後、親しくならなけれ
ば名前は覚えられません。何度も会い、名前を呼び、どんな趣味が
あって、どんな性格か、などを知ることによってその人のさまざまな情報
を関連づけることができますよね。単語学習も全く同じです。

たくさんの人がいる場所に行くとき、知らない人ばかりという場
所は居心地が悪いものです。逆に、知り合いがたくさんいると快適
です。本書で学習する 500 の単語やフレーズと知り合い、本番の
TOEIC® テストが、親しくなった単語＆フレーズとの「同窓会」と
なることを願っています。

本書の刊行に当たり、貴重なご助言とご協力をいただいた（株）
語研の田尻まど香氏に心から感謝の意を表します。

早川幸治（Jay）

目次

はじめに	3
本書の特長と使い方	6
効率的な語彙学習とは	8

CHAPTER 1

● CD 3 ~ 6

Unit 1		Unit 3	
動作	12	状態	24
Unit 2		Unit 4	
名称	18	位置関係	30

CHAPTER 2

● CD 8 ~ 30

Unit 1		Unit 12	
ホテル・レストラン	38	問題・修理・交換	104
Unit 2		Unit 13	
店・銀行	44	調査・評価	110
Unit 3		Unit 14	
注文・買い物	50	出版物	116
Unit 4		Unit 15	
旅行・出張	56	契約・期限・規約	122
Unit 5		Unit 16	
求人・採用	62	会計・財政・投資	128
Unit 6		Unit 17	
会社・人事	68	不動産・移転	134
Unit 7		Unit 18	
会議・資料	74	医療・健康・保険	140
Unit 8		Unit 19	
研修・セミナー	80	建物・建設・建築	146
Unit 9		Unit 20	
販売・マーケティング	86	オフィス業務	152
Unit 10		Unit 21	
製造・生産	92	交通・天気	158
Unit 11		Unit 22	
商品・広告	98	イベント	164



Unit 23

コンピュータ・電話・メール ... 170

CHAPTER 3

CD 32 ~ 43

Unit 1

名詞 178

Unit 2

動詞 184

Unit 3

形容詞 190

Unit 4

副詞 196

Unit 5

数量形容詞・その他の修飾語 ... 202

Unit 6

比較 206

Unit 7

関係代名詞 210

Unit 8

接続詞 214

Unit 9

前置詞 1 (接続系) 220

Unit 10

前置詞 2 (通常) 226

Unit 11

つなぎ語 232

Unit 12

代名詞 236

CHAPTER 4

CD 45 ~ 56

Unit 1

感謝・喜び 242

Unit 2

謝罪・失望・苦情 244

Unit 3

紹介・歓迎・祝い 246

Unit 4

お知らせ・目的を伝える 248

Unit 5

依頼・提案 250

Unit 6

人物に関する描写 252

Unit 7

問題を伝える 254

Unit 8

質問・問い合わせ 256

Unit 9

禁止・行動をうながす 258

Unit 10

同意・拒否 260

Unit 11

感想 262

Unit 12

順序 264

索引 266

【装丁】 関原直子 【英文校正】 エートウゼット

【吹き込み】 Sorcha Chisholm / Edith Kayumi / Josh Keller / Marcus Pittman

本書の特長と使い方



● 構成

本書は、4つの章から構成され、全500の例文が掲載されています。各例文には、重要な単語またはフレーズを色分けし、それらの意味と解説は右ページに掲載しています。第1章は、Part 1（写真描写問題）に頻出する語句を学習します。第2章は、本書の核となるもので、TOEIC® テスト全体に頻出する分野ごとに重要語句を学習します。第3章は、Part 5/ Part 6（短文／長文穴埋め問題）の対策となるように、文法の視点から頻出語句を学習します。第4章では、Part 4（説明文問題）や Part 7（読解問題）でよく見られる、状況別に使われる言いまわしを学習します。なお、本書では、学習効率をさらに高めるために、新たに学習した単語やフレーズが、その後何度も繰り返し登場します。

● 掲載している単語＆フレーズ

本書に掲載している単語＆フレーズは、実際のテストによく登場し、目標スコア500点を取るための基本となるものです。やや難しいものもあると思いますが、覚えていてムダになるものではありません。必ずテストで「再会」するものばかりです。

● カタカナ発音について

本書では、初級者にも使いやすいように、発音記号とともに、実際の音声に近いカタカナ発音も表記しています。また、日本語の発音をなるべく排除するために、/d/、/t/、/k/、/p/ で終わる発音（card, cut, desk, stop など）は、「カード」ではなく「カーd」、「カット」ではなく「カt」のように表記しています。ただし、カタカナ発音はあくまでも参考程度につけているものです。英語で重要なのは、/l/ や /r/ の細かい発音よりも、アクセントとリズムです。右側のページにあるアクセント記号を確認しながら、何度も口に出すことで音を認識できるようにしましょう。リピートの際には、CDの音声と同じ発音をこころがけましょう。同じように言えるようになったものは、必ず聞き取れます。

● 学習の進め方

単語＆フレーズは、1回で多く学べばよいというものではありません。多くの人と名刺交換をしたからといって、それだけ多くの人脈ができるわけではありませんよね。人と仲良くなるコツと同様に、単語力アップのコツは、「意味のある文脈の中で、何度も出会うこと」です。

【オススメ学習プラン】

〈STEP 1：知る〉

1. **【Check!】** 学習する Unit のテーマを確認し、例文をざっと読む（知っているもの、知らないものをチェック）
2. **【Listen!】** 例文を確認してから、CD を聞く（1 文ずつ）
3. **【Read!】** 右ページで意味と解説をチェック（1 文ずつ）
Unit 全てが終わるまで、2 と 3 を繰り返す

〈STEP 2：身につける〉

1. **【Repeat!】** 1 つずつ例文を聞き、音声を真似てリピートする
2. **【Say!】** 右ページの日本語訳をヒントに、英語を口に出す
言えない場合は、例文を何度か音読する。

〈STEP 3：復習する〉

1. **【Review!】** 学習を開始する前に、前回の Unit の音声を聞き、英文スクリプトなしで理解できるかどうかをチェックする。
理解できないものがあれば、何度か音読しておく。

以上はオススメ学習プランです。最適な学習スタイルは、人によって異なります。学習を進めながら、あなた自身にあったものを見つけてくださいね。

● 学習サポートサイト

孤独な作業となりがちな学習をサポートするための情報を提供しています。復習テストや音声メッセージなどをご活用ください。

<http://www.jay-toEIC.com/words-phrases500.html>

効率的な語彙学習とは



語彙学習は、英語学習の挫折ランキングのトップに君臨します。おそらく、記憶力に頼った学習をすることによって、「覚えられない…」という感覚をいただき、自信をなくすためでしょう。私がそうでした。

一見、遠回りだと思うやり方が、実は効率的なのです。本書で採用している3つの効率は次のものです。

【効率1】文脈を活用する

次の単語の意味を推測することはできますか？

trangerate 意味：_____

では、同じ単語に対して、「どこで使われるか」と「例文」を追加してみます。単語の意味を推測できますか？

場所：【空港】です。

例文：We will trangerate your bag here.

trangerate 意味：_____

今度は、「空港」という文脈がつき、さらに「バッグに対して行うこと」ということはわかったと思います。ここから、おそらく「検査する」、「開ける」、「預かる」などが思い浮かんだのではないのでしょうか。これが文脈の力です。第2章は、全て特定の状況において基本となる単語&フレーズを学習します。

なお、trangerate という単語は存在しません。存在しないのに、推測できるというのは、文脈から判断したからです。本書は、このように文脈と例文を活用した単語&フレーズ学習を行います。そうすることで、単語やフレーズを目にしたときに、文脈を理解することができます。

【効率2】セットで学ぶ

レストランのメニューでは、別々に注文するよりも、セットで注文するほうが安くなります。これは語彙学習についても同様で、別々に学ぶよりも、セットで学習するほうが効率的です。

・フレーズとして、セットで覚える

たとえば、「ぐっすり」という単語は単体では使いませんよね。必ず「眠る、寝る」とセットで使います。「恥を」に続く動詞はなんでしょうか。「かく」ですね。「恥」と「かく」を別々に学んでも、読める／聞けるようにはならないことは推測できますよね。よって、本書では、よく使われるものを例文という文脈の中で、セットで学習します。

・同義語と関連づける

日本語の「買う」と「購入する」、「とても」と「非常に」は、語彙レベルは異なりますが、同じ意味です。新しく学習する単語やフレーズと、すでに知っているものを関連づけることで、記憶に定着させやすくなります。

【効率3】音声を活用する

文字だけを覚えるのではなく、必ず音声とセットで覚えることが大切です。カラオケの歌詞を覚えるのと同じです。歌詞だけで暗記する人はいません。一緒に歌いながら、口に覚えさせるでしょう。こうすることで、リスニングの対策にもなるほか、音声化できれば単語やフレーズを覚えやすくなります。ドラマなどの最後に出てくる「つづく」を英語で何と言いますか？はい、To be continued. ですね。受動態をしっかり使えていることから、音声化できている証拠です。

「付属 CD について」

付属の CD には見出し語と例文の英語のみが収録されています。

4 か国（米、英、カナダ、オーストラリア）の発音で録音していますが、発音記号は米語に準じています。



Unit 1 動作

Part 1（写真描写問題）では、人物の動作が問われます。聞いてすぐにイメージできるようにしておきましょう。



track

3

1. The man is **wearing** glasses.

ウェアリン

☐☐

2. The woman is **pointing at** the board.

ポインティン アト

☐☐

3. People are **boarding** the train.

ボーディン

☐☐

4. The man is **going down some stairs**.

ゴウイン ダウン サム ステアーズ

☐☐

1. 男性はメガネを**かけています**（身につけている状態）。

wear [wéər] 動

wear は、メガネやジャケットなどを身につけていることを表します。対象となるのは glasses (メガネ), jacket (ジャケット), tie (ネクタイ), hat (帽子) など。なお, putting on glasses と言うと、メガネをしていない状態からメガネをかけるという動作を表します。着替える時に行うのが put on で、今あなたがシャツを着ている状態は **wear** です。混同に気をつけましょう。

▶ is wearing : wear の現在進行形。

2. 女性は黒板を**指しています**。

point at [póint ət] 動

指や棒などで何かを指すことを **point at ...** と言います。対象は, board (ホワイトボード, 黒板) や screen (スクリーン), picture (絵画, 写真) などがあります。

▶ is pointing at : point at の現在進行形。

3. 人々は電車に**乗り込んでいます**。

board [bó:rd] 動

電車, バス, 飛行機などに乗る動作を **board** と言います。同義語は get on (乗り込む), get into ((車に) 乗り込む)。

▶ are boarding : board の現在進行形。

4. 男性は**階段を下りています**。

go down some stairs [góu daun səm stéərz] 動+名

階段を下りることを **go down some stairs** と言います。stairs (階段) は頻出します。

▶ is going down : go down の現在進行形。



track

3

5. The woman is **reaching for** a book.

リーチン フォ

☐ ☐

6. People are **dragging** their suitcases.

ドラギン

☐ ☐

7. The woman is **leaning against** the wall.

リーニン アゲンスト

☐ ☐

8. The man is **loading** some boxes.

ロウディン

☐ ☐

5. 女性は本を取ろうとしています。**reach for** [ri:tʃ fər] 動

手を伸ばして何かを取ろうとしている動作を表します。本書を本屋さんでご購入いただいた場合、**reach for the book** の動作をしたはずです。

6. 人々はスーツケースを引っ張っています。**drag** [dræg] 動

スーツケースなどを引っ張ることを **drag** と言い、パソコンのマウスに使う「ドラッグ」のイメージです。なお、push a cart (カートを押す) も頻出します。

7. 女性は壁に寄り掛かっています。**lean against** [li:n əɡénst] 動

壁に寄りかかることを **lean against the wall** と言います。また、ほうきが壁に立てかけられていたり、自転車がポールに立てかけてある場合も、**lean against** を使うことができます。

8. 男性はいくつかの箱を積み込んでいます。**load** [lóud] 動

荷物をトラックの荷台に載せるような動作を **load** と言います。反意語の un- をつけると、unload (降ろす) という意味になります。反意語をつけるだけで逆の意味になる単語は、セットで覚えてしまいましょう。



track
3



9. People are **examining** some documents.

イグザミネン



10. The woman is **sweeping** the floor.

スウィーピン



11. The man is **adjusting** some equipment.

アジャスティン



12. People are **facing** each other.

フェイスイン



9. 人々は資料を確認しています。

examine [igzæmin] 動

check(チェックする, 確認する)を難しくした表現です。資料(documents)に対してよく使われます。なお, 対象が patient (患者さん) になると, 「診察する」という意味になります。「患者さんのチェックをする」というニュアンスですね。

10. 女性は床を掃いています。

sweep [swíp] 動

ほうきで掃くことを **sweep** と言います。**sweep the floor** (床を掃く) や **sweep the street** (道路を掃く) のように使います。なお, 「ぞうきんで拭く」は wipe で, 車のワイパー (wiper) のイメージです。

11. 男性は機器を調節しています。

adjust [ədʒʌst] 動

機械を調節することを **adjust** と言います。d は発音せず, 「アジャスト」です。機械をいじっている写真を描写する時によく使われます。

▶ equipment : 「機器」。

12. 人々は向き合っています。

face [féis] 動

face で「顔」という意味を知っていると思いますが, 動詞で使うと「～を向く」となります。**face the wall** (壁のほうを向く) のように使います。

▶ each other : 「お互いに」。



Unit 2

名称

Part 1 には、「聴衆」や「乗客」など、場所によって変わる人物の呼び方や、「乗り物」や「楽器」などの総称が頻出します。その他、TOEIC® に頻出するモノを学習します。普段の生活の中で見かけるものも多いですから、見かけたら頭の中でその単語をつぶやいてみましょう。



track
4

13. The speaker is facing **the audience**.

ジ オーディエンス

☐ ☐



14. **Passengers** are boarding the train.

パセンジャーズ

☐ ☐

15. **Pedestrians** are crossing the street.

ペデスチュリアンズ

☐ ☐

16. The man is holding **an item**.

アナイテム

☐ ☐

13. 講演者は聴衆のほうを向いています。

audience [ˌɔːdiəns] 図

コンサート観客や、スピーチを聞いている聴衆のことです。

14. 乗客は電車に乗り込んでいます。

passenger [ˈpæʃəndʒər] 図

バスや電車、飛行機などを利用する人々のこと。アナウンスで, Attention, **passengers**. (乗客の皆さん) のように、呼びかけに使われることも多くあります。

15. 歩行者は通りを渡っています。

pedestrian [ˈpedɛstriən] 図

大勢の人が通りを歩いている写真などの描写で使われます。ped- は「足」のこと。自転車のペダルも「足」に関する単語です。

▶ are crossing: 「～を横切っている, 渡っている」。動詞 cross の現在進行形。

16. 男性は商品を持っています。

item [áitəm] 図

商品を指す単語は多く、product (製品) や merchandise (商品) など使われます。

▶ is holding: 「～を持っている」。動詞 hold の現在進行形。



track
4

17. The man is driving **a vehicle.**

ア ビアクォ

☐ ☐



18. The woman is playing **a musical**

ア ミュージカォ

☐ ☐

instrument.

インスチュルメント

19. People are carrying their **luggage.**

ラギジ

☐ ☐

20. Shoppers are looking at **some**

サム

☐ ☐

furniture.

ファニーチャ

17. 男性は**乗り物**を運転しています。

vehicle [ví:əkl] 図

Part 1 では、車やバスを「乗り物」という総称で呼ぶことがよくあります。

▶ is driving : 「～を運転している」。動詞 drive の現在進行形。

18. 女性は**楽器**を演奏しています。

musical instrument [mjú:zɪkl ínstrəmənt] 図+図

Part 1 ではギター (guitar) やピアノ (piano) が多く出題されますが、「楽器」という総称で呼ばれることもあります。

▶ is playing : 「～を演奏している」。動詞 play の現在進行形。

19. 人々は**荷物**を運んでいます。

luggage [lágɪdʒ] 図

スーツケースやバッグなど、一般的に「荷物」と呼べるものに対して使います。不可算名詞のため a はつきません。

▶ are carrying : 「～を運んでいる」。動詞 carry の現在進行形。

20. 買い物客は**家具**を見えています。

furniture [fə:rnɪʃər] 図

イスや机、タンスなどを **furniture** (家具) と呼ぶことがよくあります。

luggage と同様に不可算名詞のため、a はつきません。

▶ are looking at : 「～を見ている」。動詞 look at の現在進行形。



track
4

21. People are examining some **materials**.

マテリアリアーズ

☐ ☐

22. The woman is adjusting the

☐ ☐

equipment.

イクワイメント

23. The man is opening **a drawer**.

ア ジュロアー

☐ ☐

24. People are shopping for **groceries**.

グロウサリズ

☐ ☐

21. 人々は資料を確認しています。**material** [mə'tiəriəl] 図

会議で使う資料 (document) などを総称で **material** と呼ぶことがあります。

▶ are examining : 「～を確認している」。動詞 examine の現在進行形。

22. 女性は機器を調整しています。**equipment** [ikwɪpmənt] 図

プリンタやプロジェクタなど、オフィスで使う機器に用いる総称です。
repair **equipment** (機器を修理する) のようにも使われます。

▶ is adjusting : 「～を調節している」動詞 adjust の現在進行形。

23. 男性は引き出しを開けています。**drawer** [drɔːr] 図

ファイルキャビネット (filing cabinet) などの引き出しを **drawer** と言います。A **drawer** is open. (引き出しが開いている) のようにも使われます。

▶ is opening : 「～を開ける」。動詞 open の現在進行形。

24. 人々は日用品の買い物をしています。**groceries** [grəʊsəriz] 図

スーパーなどで買い物をしている写真の描写でよく使われます。なお、スーパーを grocery store と呼ぶことがあります。

▶ are shopping for : 「～の買い物をする」。動詞 shop の現在進行形。



Unit 3

状態

Part 1 には、「一列に並ぶ」や「積み重ねられている」、「商品が陳列されている」など、状態に関する描写も頻出します。易しめの単語が使われることが多いですから、しっかりと覚えておきましょう。



track
5

25. The table **is occupied**.

イザキュバイd

☐ ☐



26. People are **waiting in line**.

ウェイティンギン ライン

☐ ☐

27. The cars are parked **in a row**.

イナ ロウ

☐ ☐

28. The telephones **are lined up** in a row.

ア ラインダp

☐ ☐

25. テーブルは満席です。**be occupied** [bi ákjəpàid] 動

モノが使用中であることを伝える表現です。トイレが使用中である場合に、**occupied** とあるのを見たことがあるかもしれません。なお、使用していない状態は、反意語の un- をつけて、unoccupied となります。こちらも頻出します。

26. 人々は一列に並んで待っています。**wait in line** [wéit in láin] 動

一列に並んで待っている状態を意味します。ディズニーランドの人気アトラクションや、行列のできるラーメン屋のイメージです。

27. 車は一列に駐車されています。**in a row** [in ə róu] 副+名

「一列に」という意味。row は「列」のことです。1 列目のことを the first row と言います。「イナロウ」のような発音になりますから、何度も聞いて慣れましょう。

▶ are parked : 「～が駐車されている」。動詞 park の受動態。

28. 公衆電話には列ができています。**be lined up** [bi láind áp] 動

公衆電話が並んでいる写真で頻出します。基本的に **be lined up** という受動態で使われます。公衆電話が並んでいるのを日本ではあまり見なくなりましたが、TOEIC® ではまだ頻出しています。



track

5

29. Some books **are piled up** on the table.

ア バイルダp

☐ ☐



30. The products are **on display**.

オン ディスプレイ

☐ ☐

31. The building **is surrounded by** water.

イズ サラウンディd バイ

☐ ☐

32. The flowers **have been arranged** in the garden.

ハウ ビン アレンジd

☐ ☐

29. テーブルの上に本が積み重なっています。

be piled up [bi páild ʌp] 動

箱やイスなどが「積み重なっている」状態の描写で頻出します。これも **be piled up** のように受動態で使われます。なお、be stacked や be on top of each other（それぞれの上に乗っている＝積み重なっている）という表現もあります。

30. 商品が展示されています。

on display [ɒn displéi] 動+名

店内の写真などで頻出します。店内に洋服が展示されていたり、コンビニなどの棚に商品が並んでいる状態も **on display** と言えます。

31. その建物は水に囲まれています。

be surrounded by [bi səráundid bai] 動+前

モノや場所が何かに囲まれている場合に使われます。ニューヨークのセントラルパークは、The park **is surrounded by** buildings.（公園は建物に囲まれている）と表現できます。

32. 花が庭にきれいに植えられています。

be arranged [bi əréinəʒd] 動

モノが整えられている状態に使われます。イスとテーブルの関係について、Chairs **are arranged** around the table.（イスがテーブルの周りに置かれている）のように使われることも多いです。



track

5

33. The glass is **empty**.

エンプティ

☐ ☐

34. The box **is full of** food items.

イズ フル アヴ

☐ ☐

35. The bicycle **is lying on the ground**.

イズ ラインゴン ザ グラウンド

☐ ☐

36. The lamp **has been placed** on the

ハズ ビン ブレイスト

☐ ☐

table.

33. そのグラスは空です。

empty [émpti] 形

コップに水が入っていない状態や、ゴミ箱に何も入っていない状態を **empty** と言います。なお、**empty** を動詞で使い、The woman is emptying a glass. (女性がグラスを空にしている (中身を捨てている)) という描写もあります。

34. その箱は食料品でいっぱいです。

be full of [bi fúl əv] 動

箱に食べ物などの商品がたくさん詰まっていたり、ゴミ箱にたくさんゴミが入っていたりする状態を **be full of ...** と描写します。

35. その自転車は地面に横たわっています。

lie on the ground [láí ɔn ðə gráund]

地面や床に置かれている状態を、**lie on the ground** や lie on the floor と言います。lie は「横たわる」という意味です。

36. そのランプはテーブルの上に置かれています。

be placed [bi pléist] 動

「場所」という意味の place を動詞で使うと、「置く」という意味になります。置かれている状態を表すため、**be placed** が使われます。**be placed on the shelf** (棚に置かれている) や **be placed on the floor** (床に置かれている) のように使われます。

▶ has been placed : 動詞 place の現在完了形の受動態。



Unit 4

位置関係

Part 1 では、人物やモノの位置関係も頻出します。「上」や「下」だけでなく、「向かい合って」や「並んで」など、さまざまな位置表現を学習しましょう。



track

6

- 37 They are standing **side by side**.

サイド バイ サイド

☐ ☐

- 38 There is a man **in front of** the vehicle.

イン フランタヴ

☐ ☐

- 39 The man is standing **behind** the

ビハインド

☐ ☐

counter.

- 40 Cars are parked **near** the building.

ニア

☐ ☐

37. 彼らは**並んで**立っています。

side by side [sáid bai sáid]

人物が並んで歩いていたり、モノが横に並べて置かれていたりする状況を思い浮かべましょう。帰りの電車で、同僚と並んでつり革につかまって立っているイメージです。

▶ are standing : 「立っている」。動詞 stand の現在進行形。

38. 車の**正面**に人がいます。

in front of [in frʌnt əv]

フレーズは中学校で学びましたが、発音に気をつけましょう。「インフランチヴ」のように聞こえます。

▶ vehicle : 「乗り物」。

39. 男性はカウンターの**後ろ**に立っています。

behind [biháind] ㊦

レジで作業をしている店員さんを思い浮かべるとよいでしょう。後ろを示す表現には at the back of the car (車の後方に) もあります。

40. 車は建物の**近く**に停まっています。

near [níər] ㊦

中学英語の中でも基本語です。**near** の聞き取りよりも、後ろの表現に気をつけ、何の近くにあるのかを聞き取りましょう。

▶ are parked : 「駐車されている」。動詞 park の受動態。



track

6



- 41 Some books have been placed **on**
top of one another.

オン

☐ ☐

タバヴ

ワナザ

- 42 There are some books **on the bottom**
shelf.

オン ザ バタム

☐ ☐

シェオフ

- 43 There is a building **in the distance.**

イン ザ ディスタンス

☐ ☐

- 44 They are sitting **across from each other.**

アクラス フロミーチャザー

☐ ☐

41. 本が積み重なっています。

on top of one another [ʌn tɒp əv wʌn ənʌðər]

on top of one another の場合, be piled up や be stacked (積み重なっている) と同じです。on top of the shelf (棚の上に) や on top of the rack (ラックの上に) など使われます。

42. 一番下の棚に本が何冊もあります。

on the bottom shelf [ʌn ðə bʌtəm ʃélf]

棚のように何段もあるもののうち, 一番下を指します。at the bottom of the stairs と言うと, 「階段の下に」という意味になります。

43. 向こうに建物があります。

in the distance [in ðə dístəns]

窓から見える遠くの山や雲をイメージしましょう。

44. 彼らは向かい合って座っています。

across from each other [əkrás frəm í:tʃ ʌðər]

電車で座っている時や, 面接などで対面している状況を思い浮かべるとよいでしょう。

▶ are sitting : 「座る」。動詞 sit の現在進行形。



track

6

45 There is a picture **hanging on the wall.**

ハンギンゴン ザ ウォー



46 There is a poster **above** the filing

アバヴ



cabinet.

47 There is a building **close to** the river.

クロウス トゥ



48 There is some furniture **by the door.**

バイ ザ ドー



45. 絵が壁に掛かっています。

hanging on the wall [háɛŋɪŋ ɔn ðə wɔ:l] 動+前置+名

ご自宅の壁にカレンダーや写真は掛かっていませんか？それが **hanging on the wall** です。

46. ファイルキャビネットの上にポスターがあります。

above [əbʌv] 前置

上に置いてあるのではなく、ベッドの上に掛かっている絵や、国道の道路標識のように、上方にあるイメージです。

47. 川の近くに建物があります。

close to [klóus tə] 前置

close（閉まる）と間違えないように気をつけましょう。**close to** は near と同じ意味です。

48. ドアの近くに家具があります。

by the door [bai ðə dɔ:r] 前置+名

by も near と同じ意味です。by the window(窓の近くに)や by the table(テーブルの近くに) など、フレーズで覚えておきましょう。